

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。



創立指揮者 渡邊暁雄

日本フィルハーモニー交響楽団



ブラームス 交響曲第3番 交響曲第1番

第655回東京定期演奏会

2013 11.1 [金] 19:00 開演/18:20 開場

11.2 [土] 14:00 開演/13:30 開場
「本日の聴きどころ(プレトーク)」
13:00開場

サントリーホール

料金 | S ¥7,000 A ¥6,000 B ¥5,000 C 完売
(消費税込み) | P 完売 Ys(25歳以下) ¥1,500

※Ys席は日本フィルでのみ扱います。S席以外から選べます。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
※出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。 ※車いすの方、障害者
手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせください。

■お申込み・お問い合わせ

日本フィル・サービスセンター

TEL 03-5378-5911 (平日10:00~17:00) FAX 03-5378-6161 (24時間)

Webサイト www.japanphil.or.jp [席を選んでお申込みできます]

■チケットぴあ (0570)02-9999 <http://pia.jp/t/japanphil> Pコード…205-101

■e+ [イープラス] <http://eplus.jp>

■ローンチケット (0570)000-407 (オペレーター) <http://l-tike.com> Lコード…33655

■サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017

【託児サービス(事前申込制・有料)】 イベント託児* マザーズ TEL 0120-788-222(平日10:00~17:00)

指揮

小林 研一郎

[桂冠指揮者]

人生の憂愁と、祝祭的な高揚感導く
永遠の名シンフォニー!!



©浦野 俊之

主催：公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

特別協賛： 三菱UFJニコス株式会社 フジテレビジョン

協賛： 豊島建設株式会社 昭和シェル石油株式会社 株式会社ティーガイア 三井不動産株式会社 株式会社リョーサン パイオニア株式会社

助成： 文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)

前シーズンから引き続き桂冠指揮者の小林研一郎とはブラームス・チクルスを行います。

今回は人生の憂愁を湛えた交響曲第3番と、人気作第1番のカップリング。

第3番は第三楽章のメロディがとても有名。

秋の冷たく寂しい空気にマッチするブラームスならではの

温かみとロマンに満ちた響きを堪能できます。

第1番の交響曲は言うまでもなくクラシック界1・2位を争う人気曲です。

過酷な運命を予感させる第一楽章から、朗々たる名旋律が

祝祭的な雰囲気演出する第四楽章に至るまでの壮大なドラマを

マエストロ小林による確信に満ちた指揮でお楽しみ頂きます。

東京定期 土曜限定プレトーク
「本日の聴きどころ」

毎回、これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等をご紹介します。

13:00 プレトーク開場
13:10 プレトーク開始 / 齋藤 弘美氏
(1階席1列-14列でお聞きください)
13:25 プレトーク終了
13:30 一般開場
14:00 開演



指揮
小林 研一郎

[桂冠指揮者]

©浦野 俊之

東京芸術大学作曲科および指揮科の両科を卒業。1974年第1回ブダペスト国際指揮者コンクール第1位、特別賞を受賞。数多くの音楽祭に出演の他、国内外で多くのオーケストラのポジションを歴任。ハンガリー政府よりリスト記念勲章、ハンガリー文化勲章、星付中十字勲章(民間人としては最高の勲章)、2010年にはハンガリー文化大使の称号を授与される。2011年文化庁長官表彰を受ける。現在、ハンガリー国立フィル、日本フィル、名古屋フィル桂冠指揮者、読響特別客演指揮者、九響の首席客演指揮者、東京芸術大学、東京音楽大学およびリスト音楽院名誉教授。

オクタヴィア・レコード、ポニーキャニオンの両社から数多くのCDが発売されている他、著書にエッセイ集「指揮者のひとりごと」。また、日蘭交流400周年記念に委嘱され「パッサカリア」を作曲。アムステルダムにて初演され、満員の聴衆の熱狂的スタンディング・オベーションで迎えられた。

2002年「プラハの春音楽祭」オープニングコンサートに、東洋人として初めてチェコ・フィルを指揮して登場、2004年11月にはチェコ・フィル日本公演、2005年6月にはマリンスキー・フィル、2006年5月には日本フィルのヨーロッパ公演(創立50周年記念)や6月のハンガリー国立フィルを率いて日本公演、2007年および2009年にはアーネム・フィルを率いての日本公演を指揮し好評を博した。国内外のオーケストラへの客演も数多く、現在最も活躍し注目されている指揮者である。2012年7月より東京文化会館音楽監督に就任。

今年も第九はコバケン×日本フィル!

第九交響曲特別演奏会 2013

12月19日(木) 19:00 東京芸術劇場コンサートホール
23日(月・祝) 14:00 東京芸術劇場コンサートホール
26日(木) 19:00 横浜みなとみらいホール
27日(金) 19:00 サントリーホール
28日(土) 14:30 東京芸術劇場コンサートホール

指揮:小林 研一郎 [桂冠指揮者]

オルガン:長井 浩美

ソプラノ:市原 愛(12/19,23) 菅 英三子(12/26-28)

アルト:清水 華澄(12/19,23) 栗林 朋子(12/26-28)

テノール:錦織 健

バス:青戸 知

合唱:東京音楽大学(12/19,23)

武蔵野合唱団(12/27)

日本フィルハーモニー協会合唱団(12/26,28)

プログラム

J.S.バッハ:トッカータとフーガ BWV.565

J.S.バッハ:G線上のアリア

(以上2曲オルガン独奏)

ベートーヴェン:交響曲第9番《合唱付き》

料金 (消費税込み)

S ¥8,500 A ¥7,500 B ¥6,500 C ¥5,500

Ys(25歳以下) ¥3,500 Gs(65歳以上) ¥4,500